授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的 I 数的推理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	50時間	
授業回数	25回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式、不定方程式）
	2	方程式（不等式、過不足算）
	3	整数・計算パズル（約数と倍数）
	4	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5	整数・計算パズル（数列、n進法）
	6	整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7	科目試験第1回
	8	割合と比（割合、比）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	割合と比（濃度）
	13	速さ（速さ）
	14	速さ（旅人算）
	15	速さ（旅人算、通過算）
	16	速さ（流水算、時計算）
	17	科目試験第2回
	18	その他文章題（仕事算、給排水算）
	19	その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20	その他文章題（年齢算）
	21	その他文章題（平均算）
	22	場合の数（場合の数）
	23	場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24	確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
	25	科目試験第3回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法）
	2	論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3	集合の要素（ベン図）
	4	集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5	順序（順序の変動）
	6	順序（順序の数値条件）
	7	順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8	方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9	科目試験1回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10	方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、スケジュール表）
	12	対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14	うそつき
	15	暗号
	16	推理・手順（他人の判断から判断する1）、資料解釈（実数）
	17	推理・手順（他人の判断から判断する2、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18	推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19	推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20	資料解釈（いろいろな資料）、科目試験2回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）
	2	道順・一筆書き・位相（道順、一筆書き・位相）、平面構成（折り紙）
	3	平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）
	4	正多面体・展開図（正多面体、展開図）
	5	立体構成（サイコロ）
	6	立体構成（積木の問題、投影図）
	7	科目試験1回目
	8	立体構成（立体の切断、回転体）
	9	平面図形の計量（角度）
	10	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	11	平面図形の計量（相似比）
	12	平面図形の計量（面積比）
	13	平面図形の計量（面積比）
	14	科目試験2回目
	15	平面図形の計量（円）
	16	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	17	立体図形の計量
	18	立体図形の計量
	19	立体図形の計量
	20	科目試験3回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特徴、基本的人権総論
	5	幸福追求権、平等権、精神的自由権
	6	自由権
	7	社会権、受益権
	8	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	9	国会の機構と運営
	10	内閣の機構と運営
	11	裁判所の機構と運営
	12	裁判所の機構と運営、地方自治
	13	地方自治
	14	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	15	政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策
	7	財政制度と財政政策
	8	財政制度と財政政策
	9	日本経済の動向
	10	貿易と外国為替
	11	貿易と外国為替
	12	国際経済の動向
	13	国際経済の動向
	14	経済分野総復習
	15	社会理論
	16	労働問題
	17	社会保障
	18	環境問題
	19	環境問題
	20	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学 I 地理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間	
授業回数	15 回	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形（山地と平野）
	2	世界の地形（様々な地形）
	3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）
	4	世界の気候（温帯）
	5	地理演習
	6	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）
	7	世界の農業（アメリカ、オセアニア）
	8	世界の資源
	9	世界の工業
	10	地理演習
	11	世界地誌（アジア、アフリカ）
	12	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）
	13	生活と地域
	14	日本地誌
	15	地理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅱ 日本史	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	平安時代の文化
	4	鎌倉時代
	5	室町時代
	6	鎌倉時代と室町時代の文化
	7	封建社会の確立
	8	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	9	江戸時代（幕末）
	10	明治維新
	11	立憲体制の確立
	12	近代文化の発展
	13	大正時代
	14	昭和時代
	15	日本史演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学 I 生物	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20 時間	
授業回数	10 回	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造 1
	2	生体の構造 2
	3	生体内の代謝 1
	4	生体内の代謝 2
	5	生殖と発生
	6	遺伝と変異
	7	刺激の受容と反応
	8	内部環境の恒常性と調節
	9	からだの防衛反応
	10	生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ 地学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
	9	地学演習
	10	地学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	電気や力学など物理分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力1
	3	力2、運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁力、原子
	9	物理演習
	10	物理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学IV 化学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	原子や化学反応など化学分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造1
	2	物質の構造2
	3	物質の状態
	4	物質の変化1
	5	物質の変化2
	6	物質の変化3、有機化合物
	7	無機化合物1
	8	無機化合物2
	9	化学演習
	10	化学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握1、文法1、四字熟語1、ことわざ1、文学史1
	2	要旨把握2、文法2、四字熟語2、ことわざ2、文学史2
	3	内容合致1、文法3、四字熟語3、ことわざ3、文学史3
	4	内容合致2、文法4、四字熟語4、ことわざ4、文学史4
	5	文章整序1、文法5、四字熟語5、ことわざ5、文学史5
	6	空欄補充2、文法6、四字熟語6、ことわざ6、文学史6
	7	空欄補充1、文法7、四字熟語7、ことわざ7、文学史7
	8	空欄補充2、文法8、四字熟語8、ことわざ8、文学史8
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習 I 数的処理	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	4 0 時間	
授業回数	2 0 回	
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト・スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	勝ち負け、カード・ゲーム
	6	ウソの発言、推理・手順
	7	折り紙、回転の軌跡
	8	正多面体・展開図
	9	平面図形の構成、サイコロ
	10	見取図と投影図・積木
	11	立体の切断・回転体、一筆書き
	12	平面図形の計量①
	13	平面図形の計量②
	14	立体図形の計量
	15	方程式・不等式
	16	整数・計算、パズル
	17	割合と比
	18	速さ
	19	仕事算
	20	場合の数、確率
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅱ 社会科学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、政治制度論
	2	基本的人権①
	3	基本的人権②
	4	基本的人権③
	5	国会の機構と運営
	6	内閣の機構と運営
	7	裁判所の機構と運営
	8	地方自治、選挙制度
	9	現代の企業、現代の市場
	10	国民所得
	11	通貨制度と金融政策
	12	通貨制度と金融政策
	13	財政制度と財政政策
	14	貿易と外国為替
	15	国際経済の動向
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	地理・歴史の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代・鎌倉時代・室町時代
	2	江戸時代
	3	明治時代・大正時代
	4	現代
	5	通史
	6	世界の地形・世界の気候
	7	世界の農業
	8	世界の工業・資源
	9	日本地誌
	10	世界地誌
	11	東洋史（前半）
	12	東洋史（後半）
	13	第二次世界大戦と戦後世界
	14	中世ヨーロッパから近世ヨーロッパ
	15	近代ヨーロッパと第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生体内の代謝
	3	生体内の代謝、生殖と発生、遺伝と変異
	4	遺伝と変異、刺激の受容と反応
	5	刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調整
	6	内部環境の恒常性と調整、生物の集団、生物の進化と系統
	7	地球の姿と動く大地
	8	岩石、大気と海洋
	9	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	10	太陽系と宇宙の構造、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	基礎演習Ⅴ 知能系科目総合		
実務家教員			
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）		
履修年次	1年次		
開講区分	通年		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	60時間		
授業回数	30回		
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う		
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる		
教科書	配布プリント・資料		
特記			
授業計画	1	数的推理の基礎知識の復習（方程式）	
	2	数的推理の基礎知識の復習（不等式）	
	3	数的推理の基礎知識の復習（整数）	
	4	数的推理の基礎知識の復習（整数）	
	5	数的推理の基礎知識の復習（計算パズル）	
	6	数的推理の基礎知識の復習（比）	
	7	数的推理の基礎知識の復習（比）	
	8	数的推理の基礎知識の復習（速さ）	
	9	数的推理の基礎知識の復習（速さ）	
	10	数的推理の基礎知識の復習（仕事算）	
	11	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）	
	12	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）	
	13	数的推理の基礎知識の復習（確率）	
	14	数的推理の基礎知識の復習（確率）	
	15	判断推理の基礎知識の復習（論理）	
	16	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）	
	17	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）	
	18	判断推理の基礎知識の復習（順序）	
	19	判断推理の基礎知識の復習（順序）	
	20	判断推理の基礎知識の復習（対応）	
	21	判断推理の基礎知識の復習（対応）	
	22	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）	
	23	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）	
	24	判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け）	
	25	判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム）	
	26	判断推理の基礎知識の復習（推理・手順）	
	27	判断推理の基礎知識の復習（暗号）	
	28	判断推理の基礎知識の復習（家系図）	
	29	数的推理 総まとめ試験	
	30	判断推理 総まとめ試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習VI 知識系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	社会の知識の総復習(社会理論・労働問題)
	2	社会の知識の総復習(社会保障・労働問題)
	3	社会の知識の総復習(国際関係)
	4	政治 第1回まとめ試験
	5	政治の基礎知識の復習(国家)
	6	政治の基礎知識の復習(政治制度)
	7	政治 第2回まとめ試験
	8	政治の基礎知識の復習(基本的人権)
	9	政治の基礎知識の復習(基本的人権)
	10	政治 第3回まとめ試験
	11	政治の基礎知識の復習(統治機構)
	12	政治の基礎知識の復習(統治機構)
	13	政治の基礎知識の復習(地方自治)
	14	政治 第4回まとめ試験
	15	政治の基礎知識の復習(選挙制度)
	16	政治の基礎知識の復習(選挙制度)
	17	経済 第1回まとめ試験
	18	経済の基礎知識の復習(現代の企業)
	19	経済の基礎知識の復習(市場)
	20	経済の基礎知識の復習(国民所得)
	21	経済 第2回まとめ試験
	22	経済の基礎知識の復習(金融政策)
	23	経済の基礎知識の復習(財政政策)
	24	経済の基礎知識の復習(日本経済の動向)
	25	経済 第3回まとめ試験
	26	経済の基礎知識の復習(貿易と外国為替)
	27	経済の基礎知識の復習(国際経済の動向)
	28	経済の基礎知識の復習(国際経済の動向)
	29	政治 総まとめ試験
	30	経済 総まとめ試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ⅰ 基礎教養	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科２年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定２級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習 1
	2	出題科目の分野別学習 2
	3	出題科目の分野別学習 3
	4	出題科目の分野別学習 4
	5	出題科目の分野別学習 5
	6	出題科目の分野別学習 6
	7	出題科目の分野別学習 7
	8	出題科目の分野別学習 8
	9	出題科目の分野別学習 9
	10	一般教養力検定２級タイプの模擬試験 1
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定２級タイプの模擬試験 2
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定２級タイプの模擬試験 3
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定２級タイプの模擬試験 4
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定２級タイプの模擬試験 5
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定２級タイプの模擬試験 6
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定２級タイプの模擬試験 7
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ⅱ 実践教養	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定1級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習 1
	2	出題科目の分野別学習 2
	3	出題科目の分野別学習 3
	4	出題科目の分野別学習 4
	5	出題科目の分野別学習 5
	6	出題科目の分野別学習 6
	7	出題科目の分野別学習 7
	8	出題科目の分野別学習 8
	9	出題科目の分野別学習 9
	10	一般教養力検定1級タイプの模擬試験 1
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定1級タイプの模擬試験 2
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定1級タイプの模擬試験 3
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定1級タイプの模擬試験 4
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定1級タイプの模擬試験 5
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定1級タイプの模擬試験 6
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定1級タイプの模擬試験 7
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策講義	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査パターン1、パターン2の解答方法及び練習
	2	適性検査パターン3、パターン4の解答方法及び練習
	3	適性検査パターン5、パターン6の解答方法及び練習
	4	適性検査練習1
	5	適性検査練習2
	6	適性検査練習3
	7	適性検査練習4
	8	適性検査練習5
	9	適性検査練習6
	10	適性検査練習7
	11	適性検査練習8
	12	適性検査練習9
	13	適性検査練習10
	14	適性検査練習11
	15	適性検査練習12
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業回数	15 回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方 1
	11	漢字の意味・使い方 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業回数	15 回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本 1
	2	面接の基本 2
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の成績を中心に総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己PR作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己PR作成をおこない、効果測定をおこなう	
達成目標	自己PRが出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析1
	2	自己分析2
	3	自己分析3
	4	自己分析4
	5	自己分析5
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己PR作成1
	8	自己PR作成2
	9	自己PR作成3
	10	自己PR作成4
	11	自己PR作成5
	12	自己PRグループ発表準備
	13	自己PRグループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	就職活動準備	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	9 0 時間	
授業回数	4 5 回	
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ	
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する	
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の心構え
	2	現在の就職を取り巻く環境
	3	身だしなみ 1（頭髪など）
	4	身だしなみ 2（スーツの着こなし）
	5	正しい言葉遣い 1（敬語の使用法）
	6	正しい言葉遣い 2（ビジネス会話）
	7	正しい言葉遣い 3（復習および反復練習）
	8	正しい言葉遣い 4（効果測定）
	9	立ち居振る舞い 1（立ち姿勢・お辞儀）
	10	立ち居振る舞い 2（表情・挨拶）
	11	立ち居振る舞い 3（復習および反復練習）
	12	立ち居振る舞い 4（効果測定）
	13	電話の掛け方 1（基本所作）
	14	電話の掛け方 2（実践会話）
	15	電話の掛け方 3（復習および反復練習）
	16	電話の掛け方 4（効果測定）
	17	ペン習字 1
	18	ペン習字 2
	19	ペン習字 3
	20	ペン習字 4
	21	エントリーシートの記入方法 1（レクチャー）
	22	エントリーシートの記入方法 2（経歴欄の仮作成）
	23	エントリーシートの記入方法 3（自己PR等を含めた仮作成）
	24	エントリーシートの記入方法 4（提出用シート作成）
	25	面接試験の評価方法 1（個人面接）
	26	面接試験の評価方法 2（集団面接）
	27	面接試験の評価方法 3（集団討論）
	28	自己分析 1
	29	自己分析 2
	30	自己分析 3
	31	自己PR作成 1
	32	自己PR作成 2
	33	自己PRの発表準備 1
	34	自己PRの発表準備 2
	35	効果測定
	36	求人票の見方
	37	業界研究の手法
	38	業界研究 1
	39	業界研究 2
	40	業界研究 3
	41	業界研究の発表準備 1
	42	業界研究の発表準備 2
	43	業界研究の発表準備 3
	44	業界研究の発表準備 4
	45	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トレーニング実習	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う	
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う	
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	公安職 職種研究
	2	公安職 体力試験と身体検査
	3	実務経験者によるトレーニング講座
	4	筋力トレーニング
	5	筋力トレーニング
	6	筋力トレーニング
	7	筋力トレーニング
	8	筋力トレーニング
	9	筋力トレーニング
	10	筋力トレーニング
	11	筋力トレーニング
	12	筋力トレーニング
	13	筋力トレーニング
	14	筋力トレーニング
	15	筋力トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務 I	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習	
授業計画	1	地方行政の仕組みと仕事内容（講義）
	2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）
	3	課題研究 1
	4	課題研究 2
	5	研究発表準備
	6	研究発表（プレゼンテーション）
	7	地方公務員に求められる資質（講義）
	8	職業実務演習（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習	
授業計画	1	警察官の仕事内容
	2	警察官の組織
	3	警察学校の生活
	4	警察官に求められる資質
	5	研究レポートの作成1
	6	研究レポートの作成2
	7	研究レポートの作成3
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義1
	4	官公庁講義2
	5	官公庁講義3
	6	研究レポートの作成
	7	研究レポートの作成
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義1（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	実務者講義2（自助・共助・公助）
	5	研究レポート（自助・共助・公助）
	6	実務者講義3（消防と我が人生）
	7	研究レポート（消防と我が人生）
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習	
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成1
	4	研究レポートの作成2
	5	研究レポートの作成3
	6	研究レポートの作成4
	7	研究レポートの作成5
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	I T リテラン			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①	31	直前答案練習①
	2	コンピュータシステムの構成②	32	直前答案練習②
	3	コンピュータシステムの構成③	33	直前答案練習③
	4	ネットワークテクノロジー①	34	直前答案練習④
	5	ネットワークテクノロジー②	35	直前答案練習⑤
	6	ネットワークテクノロジー③	36	直前答案練習⑥
	7	ネットワークの構築と運用①	37	直前答案練習⑦
	8	ネットワークの構築と運用②	38	直前答案練習⑧
	9	ネットワークの構築と運用③	39	直前答案練習⑨
	10	ネットワークの構築と運用④	40	直前答案練習⑩
	11	情報セキュリティ①	41	直前答案練習⑪
	12	情報セキュリティ②	42	直前答案練習⑫
	13	情報セキュリティ③	43	直前答案練習⑬
	14	情報セキュリティ④	44	直前答案練習⑭
	15	情報セキュリティ⑤	45	直前答案練習⑮
	16	項目別問題演習①		
	17	項目別問題演習②		
	18	項目別問題演習③		
	19	項目別問題演習④		
	20	項目別問題演習⑤		
	21	項目別問題演習⑥		
	22	項目別問題演習⑦		
	23	項目別問題演習⑧		
	24	項目別問題演習⑨		
	25	項目別問題演習⑩		
	26	項目別問題演習⑪		
	27	項目別問題演習⑫		
	28	項目別問題演習⑬		
	29	項目別問題演習⑭		
	30	項目別問題演習⑮		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは①
	2	グループディスカッションとは②
	3	グループディスカッションの役割①
	4	グループディスカッションの役割②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション①
	6	抽象テーマ型グループディスカッション②
	7	抽象テーマ型グループディスカッション③
	8	課題解決型グループディスカッション①
	9	課題解決型グループディスカッション②
	10	課題解決型グループディスカッション③
	11	KJ法①
	12	KJ法②
	13	資料読み取り型グループディスカッション①
	14	資料読み取り型グループディスカッション②
	15	資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義により、興味を持って情報収集し自身の意見に反映させる	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解し、時事に関する情報収集を行い、考えや意見を伝えることがで	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事用語確認①
	2	時事用語確認②
	3	時事用語確認③
	4	時事用語確認④
	5	時事用語確認⑤
	6	時事用語確認⑥
	7	時事用語確認⑦
	8	時事用語確認⑧
	9	時事用語確認⑨
	10	時事用語確認⑩
	11	時事用語確認⑪
	12	時事用語確認⑫
	13	時事用語確認⑬
	14	時事用語確認⑭
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用方法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	関数を使用するデータの集計①
	8	関数を使用するデータの集計②
	9	関数を使用する条件付き計算①
	10	関数を使用する条件付き計算②
	11	関数を使用した文字列の整形や変更①
	12	関数を使用した文字列の整形や変更②
	13	グラフの作成①
	14	グラフの作成②
	15	グラフの書式設定①
	16	グラフの書式設定②
	17	オブジェクトの挿入や書式設定①
	18	オブジェクトの挿入や書式設定②
	19	模擬テスト①
	20	模擬テスト②
	21	模擬テスト③
	22	模擬テスト④
	23	模擬テスト⑤
	24	模擬テスト⑥
	25	模擬テスト⑦
	26	模擬テスト⑧
	27	模擬テスト⑨
	28	模擬テスト⑩
	29	模擬テスト⑪
	30	模擬テスト⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	文章の作成と管理④
	5	文字、段落、セクションの書式設定①
	6	文字、段落、セクションの書式設定②
	7	文字、段落、セクションの書式設定③
	8	表やリストの作成①
	9	表やリストの作成②
	10	表やリストの作成③
	11	参考資料の作成と管理①
	12	参考資料の作成と管理②
	13	グラフィック要素の挿入と書式設定①
	14	グラフィック要素の挿入と書式設定②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	色に関する幅広い知識の学習と技能の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	色彩検定 3 級本試験レベルの知識を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	色のはたらき
	2	ファッションとは
	3	インテリアと色彩
	4	色彩と生活
	5	色の表示①
	6	色の表示②
	7	光と色
	8	色彩心理
	9	色彩調和①
	10	色彩調和②
	11	ファッションとは色彩
	12	インテリアのカラーコーディネーション
	13	色彩と構成
	14	問題演習 1
	15	問題演習 2
	16	問題演習 3
	17	問題演習 4
	18	問題演習 5
	19	問題演習 6
	20	問題演習 7
	21	問題演習 8
	22	問題演習 9
	23	問題演習 1 0
	24	問題演習 1 1
	25	問題演習 1 2
	26	検定対策
	27	検定対策
	28	検定対策
	29	検定対策
	30	検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel応用	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	MOS Excel本試験合格レベルの知識・操作に関する総合的な学習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Excelスタンダード試験レベルの操作を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成
	4	テーブルの作成
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordの機能を用いて図表の含まれる社内文書・社外文書・社内報を作成することができる	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	時短に効くショートカットキー
	2	入力の時短①
	3	入力の時短②
	4	入力の時短③
	5	入力の時短④
	6	二度手間を防ぐ①
	7	二度手間を防ぐ②
	8	二度手間を防ぐ③
	9	集計作業効率化①
	10	集計作業効率化②
	11	集計作業効率化③
	12	関数による計算・判定①
	13	関数による計算・判定②
	14	実例演習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	データの整理・集計①
	2	データの整理・集計②
	3	データの整理・集計③
	4	表の作成①
	5	表の作成②
	6	表の作成③
	7	グラフの作成・修正①
	8	グラフの作成・修正②
	9	グラフの作成・修正③
	10	印刷操作①
	11	印刷操作②
	12	印刷操作③
	13	実例演習①
	14	実例演習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	応用的な機能を活用した文書作成や複雑なデータ集計を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と確認テストにより、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	様々な文書作成スキルや実用的なスキルを身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	Word文書の作成①
	2	Word文書の作成②
	3	Word文書の作成③
	4	Word文書の作成④
	5	Word文書の作成⑤
	6	Excel文書の作成①
	7	Excel文書の作成②
	8	Excel文書の作成③
	9	Excel文書の作成④
	10	Excel文書の作成⑤
	11	Excel文書の作成⑥
	12	Excel文書の作成⑦
	13	Word&Excel混在文書の作成①
	14	Word&Excel混在文書の作成②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記	マナー教室の講師であり、各種イベントや式典の司会、VTRのナレーション等も務める教員が授業を行う	
授業計画	1	学校と職場の違い
	2	職場のマナー
	3	仕事の進め方
	4	報告、連絡、相談
	5	挨拶
	6	笑顔、お辞儀
	7	敬語①
	8	敬語②
	9	応対の基本①
	10	応対の基本②
	11	電話応対①
	12	電話応対②
	13	電話応対③
	14	電話応対④
	15	電話応対⑤
	16	効果測定①
	17	効果測定②
	18	接遇マナー①
	19	接遇マナー②
	20	接遇マナー③
	21	接客マナー①
	22	接客マナー②
	23	営業マナー①
	24	営業マナー②
	25	商品説明①
	26	商品説明②
	27	クレーム対応
	28	社会人マナー①
	29	社会人マナー②
	30	社会人マナー③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技・筆記による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	事務職ビジネスマナー			
実務家教員	○			
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	電話対応、接遇に関する実践的な演習をし、習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	マナー教室の講師であり、各種イベントや式典の司会、VTRのナレーション等も務める教員が授業を行う			
授業計画	1	事務職の1日の流れ	31	演習（ロールプレイング）6
	2	電話対応応用1	32	演習（ロールプレイング）7
	3	電話対応応用2	33	演習（ロールプレイング）8
	4	電話対応応用3	34	演習（ロールプレイング）9
	5	電話対応応用4	35	演習（ロールプレイング）10
	6	電話対応応用5	36	演習（ロールプレイング）11
	7	電話対応応用6	37	演習（ロールプレイング）12
	8	電話対応応用7	38	演習（ロールプレイング）13
	9	電話対応応用8	39	演習（ロールプレイング）14
	10	電話対応応用9	40	演習（ロールプレイング）15
	11	電話対応応用10	41	演習（ロールプレイング）16
	12	電話対応応用11	42	演習（ロールプレイング）17
	13	電話対応応用12	43	演習（ロールプレイング）18
	14	電話対応応用13	44	効果測定①
	15	電話対応応用14	45	効果測定②
	16	電話対応応用15		
	17	接遇の流れ1		
	18	接遇の流れ2		
	19	接遇の流れ3		
	20	接遇の流れ4		
	21	接遇の流れ5		
	22	接遇の流れ6		
	23	接遇の流れ7		
	24	接遇の流れ8		
	25	接遇の流れ9		
	26	演習（ロールプレイング）1		
	27	演習（ロールプレイング）2		
	28	演習（ロールプレイング）3		
	29	演習（ロールプレイング）4		
	30	演習（ロールプレイング）5		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売職ビジネスマナー			
実務家教員	○			
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	接客に関する実践的な学習をする			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	マナー教室の講師であり、各種イベントや式典の司会、VTRのナレーション等も務める教員が授業を行う			
授業計画	1	接客販売、営業マナーとは①	31	商品説明①
	2	接客販売、営業マナーとは②	32	商品説明②
	3	接客販売、営業マナーとは③	33	商品説明③
	4	接客販売の心得①	34	商品説明④
	5	接客販売の心得②	35	商品説明⑤
	6	接客販売の心得③	36	演習①
	7	お客様の心理①	37	演習②
	8	お客様の心理②	38	演習③
	9	お客様の心理③	39	演習④
	10	店内接客の基本①	40	総合演習①
	11	店内接客の基本②	41	総合演習②
	12	店内接客の基本③	42	総合演習③
	13	演習①	43	効果測定①
	14	演習②	44	効果測定②
	15	演習③	45	効果測定③
	16	営業の心得①		
	17	営業の心得②		
	18	営業の心得③		
	19	営業の心得④		
	20	訪問の流れ①		
	21	訪問の流れ②		
	22	訪問の流れ③		
	23	訪問の流れ④		
	24	演習①		
	25	演習②		
	26	演習③		
	27	商談の進め方①		
	28	商談の進め方②		
	29	商談の進め方③		
	30	商談の進め方④		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講座	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	自己紹介など①
	2	自己紹介など②
	3	趣味など①
	4	趣味など②
	5	健康や習慣など①
	6	健康や習慣など②
	7	場所と道案内など①
	8	場所と道案内など②
	9	説明の仕方など①
	10	説明の仕方など②
	11	目標や夢など①
	12	目標や夢など②
	13	演習①
	14	演習②
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理実務	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールと業務内容の理解ができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実務家教員・・・経理業務の代行サービス、コンサルティングなどを行なっている企業に勤務	
授業計画	1	経理・総務の年間カリキュラム
	2	小切手・手形の実務上のポイント
	3	入出金伝票と現金出納帳
	4	当座預金出納帳と手形記入帳
	5	交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①
	7	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②
	8	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③
	9	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④
	10	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤
	11	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥
	12	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①
	13	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②
	14	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③
	15	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①
	16	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②
	17	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③
	18	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①
	19	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②
	20	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③
	21	個人住民税の徴収及び納付①
	22	個人住民税の徴収及び納付②
	23	印紙税の基礎知識
	24	受取利息の会計処理
	25	消費税法の概要①
	26	消費税法の概要②
	27	消費税の会計処理
	28	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	29	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	給与計算実務	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務に必要な知識を習得する講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	所得税・住民税額を算定し、年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実務家教員・・・経理業務の代行サービス、コンサルティングなどを行なっている企業に勤務	
授業計画	1	所得税の基礎知識①
	2	所得税の基礎知識②
	3	所得税の基礎知識③
	4	年末調整のしかた①
	5	年末調整のしかた②
	6	年末調整のしかた③
	7	法定調書の流れ①
	8	法定調書の流れ②
	9	法定調書の流れ③
	10	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13	労働保険の概要及び会計処理①
	14	労働保険の概要及び会計処理②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度を理解するための講義			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身につく」へステップアップを図る			
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	外貨建会計①	31	消費税法⑥
	2	外貨建会計②	32	消費税法⑦
	3	外貨建会計③	33	消費税法⑧
	4	外貨建会計④	34	消費税法⑨
	5	リース取引①	35	消費税法⑩
	6	リース取引②	36	法人税法①
	7	リース取引③	37	法人税法②
	8	リース取引④	38	法人税法③
	9	キャッシュ・フロー計算書①	39	法人税法④
	10	キャッシュ・フロー計算書②	40	法人税法⑤
	11	キャッシュ・フロー計算書③	41	法人税法⑥
	12	キャッシュ・フロー計算書④	42	法人税法⑦
	13	キャッシュ・フロー計算書⑤	43	法人税法⑧
	14	キャッシュ・フロー計算書⑥	44	法人税法⑨
	15	税効果会計①	45	確認テスト
	16	税効果会計②		
	17	税効果会計③		
	18	税効果会計④		
	19	税効果会計⑤		
	20	税効果会計⑥		
	21	退職給付会計①		
	22	退職給付会計②		
	23	退職給付会計③		
	24	退職給付会計④		
	25	退職給付会計⑤		
	26	消費税法①		
	27	消費税法②		
	28	消費税法③		
	29	消費税法④		
	30	消費税法⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポート基礎			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	情報技術の基礎となる考え方・仕組み・専門用語を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報技術の専門用語の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	企業活動①	31	ソフトウェア①
	2	企業活動②	32	ソフトウェア②
	3	法務①	33	ハードウェア
	4	法務②	34	ヒューマンインターフェース
	5	経営戦略マネジメント①	35	マルチメディア
	6	経営戦略マネジメント②	36	データベース①
	7	技術戦略マネジメント①	37	データベース②
	8	技術戦略マネジメント②	38	データベース③
	9	ビジネスインダストリ①	39	ネットワーク①
	10	ビジネスインダストリ②	40	ネットワーク②
	11	システム戦略①	41	ネットワーク③
	12	システム戦略②	42	セキュリティ①
	13	システム企画①	43	セキュリティ②
	14	システム企画②	44	セキュリティ③
	15	システム開発技術①	45	確認テスト
	16	システム開発技術②		
	17	ソフトウェア開発管理技術①		
	18	ソフトウェア開発管理技術②		
	19	プロジェクトマネジメント		
	20	サービスマネジメント①		
	21	サービスマネジメント②		
	22	システム監査①		
	23	システム監査②		
	24	基礎理論①		
	25	基礎理論②		
	26	アルゴリズムとプログラミング①		
	27	アルゴリズムとプログラミング②		
	28	コンピュータ構成要素①		
	29	コンピュータ構成要素②		
	30	システム構成要素		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート応用	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	基礎レベルではやや難しい情報技術の考え方をを問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ITパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITパスポート総まとめ①
	2	ITパスポート総まとめ②
	3	ITパスポート総まとめ③
	4	ITパスポート総まとめ④
	5	ITパスポート総まとめ⑤
	6	ITパスポート総まとめ⑥
	7	ITパスポート総まとめ⑦
	8	ITパスポート総まとめ⑧
	9	ITパスポート総まとめ⑨
	10	ITパスポート総まとめ⑩
	11	ITパスポート総まとめ⑪
	12	ITパスポート総まとめ⑫
	13	ITパスポート総まとめ⑬
	14	ITパスポート総まとめ⑭
	15	ITパスポート総まとめ⑮
	16	ITパスポート総合問題対策①
	17	ITパスポート総合問題対策②
	18	ITパスポート総合問題対策③
	19	ITパスポート総合問題対策④
	20	ITパスポート総合問題対策⑤
	21	ITパスポート総合問題対策⑥
	22	ITパスポート総合問題対策⑦
	23	ITパスポート総合問題対策⑧
	24	ITパスポート総合問題対策⑨
	25	ITパスポート総合問題対策⑩
	26	ITパスポート総合問題対策⑪
	27	ITパスポート総合問題対策⑫
	28	ITパスポート総合問題対策⑬
	29	ITパスポート総合問題対策⑭
	30	ITパスポート総合問題対策⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート・リテラシ演習	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と復習演習を行い、知識定着を図る	
達成目標	基本的な情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITリテラシ演習①
	2	ITリテラシ演習②
	3	ITリテラシ演習③
	4	ITリテラシ演習④
	5	ITリテラシ演習⑤
	6	ITリテラシ演習⑥
	7	ITリテラシ演習⑦
	8	ITパスポート演習①
	9	ITパスポート演習②
	10	ITパスポート演習③
	11	ITパスポート演習④
	12	ITパスポート演習⑤
	13	ITパスポート演習⑥
	14	ITパスポート演習⑦
	15	ITパスポート演習⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識基礎			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	販売員の役割①	31	商業集積④
	2	販売員の役割②	32	商業集積⑤
	3	販売員の役割③	33	商業集積⑥
	4	販売員の法廷知識①	34	小売業のマーケティング①
	5	販売員の法廷知識②	35	小売業のマーケティング②
	6	販売員の法廷知識③	36	小売業のマーケティング③
	7	小売業の計数管理①	37	小売業のマーケティング④
	8	小売業の計数管理②	38	小売業のマーケティング⑤
	9	小売業の計数管理③	39	小売業のマーケティング⑥
	10	店舗管理①	40	顧客満足経営①
	11	店舗管理②	41	顧客満足経営②
	12	店舗管理③	42	顧客満足経営③
	13	店舗管理④	43	顧客満足経営④
	14	店舗管理⑤	44	顧客満足経営⑤
	15	店舗管理⑥	45	確認テスト
	16	流通における小売業①		
	17	流通における小売業②		
	18	流通における小売業③		
	19	流通における小売業④		
	20	流通における小売業⑤		
	21	流通における小売業⑥		
	22	組織形態別小売業①		
	23	組織形態別小売業②		
	24	組織形態別小売業③		
	25	店舗形態別小売業①		
	26	店舗形態別小売業②		
	27	店舗形態別小売業③		
	28	商業集積①		
	29	商業集積②		
	30	商業集積③		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識応用			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	証券の設定と出店①	31	商品計画①
	2	証券の設定と出店②	32	商品計画②
	3	証券の設定と出店③	33	商品計画③
	4	リージョナルプロモーション①	34	販売計画及び仕入れ計画①
	5	リージョナルプロモーション②	35	販売計画及び仕入れ計画②
	6	リージョナルプロモーション③	36	販売計画及び仕入れ計画③
	7	顧客志向型売り場づくり①	37	価格設定①
	8	顧客志向型売り場づくり②	38	価格設定②
	9	顧客志向型売り場づくり③	39	価格設定③
	10	ストアオペレーション①	40	在庫管理①
	11	ストアオペレーション②	41	在庫管理②
	12	ストアオペレーション③	42	在庫管理③
	13	ストアオペレーション④	43	販売管理①
	14	ストアオペレーション⑤	44	販売管理②
	15	ストアオペレーション⑥	45	確認テスト
	16	梱包技術①		
	17	梱包技術②		
	18	梱包技術③		
	19	ディスプレイ①		
	20	ディスプレイ②		
	21	ディスプレイ③		
	22	商品①		
	23	商品②		
	24	商品③		
	25	マーチャンダイジング①		
	26	マーチャンダイジング②		
	27	マーチャンダイジング③		
	28	マーチャンダイジング④		
	29	マーチャンダイジング⑤		
	30	マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売士3級総合	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	実際の商業動態統計などの結果を踏まえたより実践的な理論知識を身につける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	リテールマーケティング検定3級に合格できるレベルの理論知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	項目別問題演習①（小売業の類型）
	2	項目別問題演習②（小売業の類型）
	3	項目別問題演習③（小売業の類型）
	4	項目別問題演習④（マーチャンダイジング）
	5	項目別問題演習⑤（マーチャンダイジング）
	6	項目別問題演習⑥（マーチャンダイジング）
	7	項目別問題演習⑦（ストアオペレーション）
	8	項目別問題演習⑧（ストアオペレーション）
	9	項目別問題演習⑨（マーケティング）
	10	項目別問題演習⑩（マーケティング）
	11	総合問題対策①（基礎編）
	12	総合問題対策②（基礎編）
	13	総合問題対策③（基礎編）
	14	総合問題対策④（基礎編）
	15	総合問題対策⑤（基礎編）
	16	総合問題演習①（基礎編）
	17	総合問題演習②（基礎編）
	18	総合問題演習③（基礎編）
	19	総合問題演習④（基礎編）
	20	総合問題演習⑤（基礎編）
	21	総合問題対策⑥（直前期対策）
	22	総合問題対策⑦（直前期対策）
	23	総合問題対策⑧（直前期対策）
	24	総合問題対策⑨（直前期対策）
	25	総合問題対策⑩（直前期対策）
	26	総合問題演習⑥（直前期対策）
	27	総合問題演習⑦（直前期対策）
	28	総合問題演習⑧（直前期対策）
	29	総合問題演習⑨（直前期対策）
	30	総合問題演習⑩（直前期対策）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP基礎			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	F P 3級の基礎を理解し、日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①	31	タックスプランニング①
	2	ライフプランニングと資金計画②	32	タックスプランニング②
	3	ライフプランニングと資金計画③	33	タックスプランニング③
	4	ライフプランニングと資金計画④	34	タックスプランニング④
	5	ライフプランニングと資金計画⑤	35	タックスプランニング⑤
	6	ライフプランニングと資金計画⑥	36	タックスプランニング⑥
	7	ライフプランニングと資金計画⑦	37	タックスプランニング⑦
	8	ライフプランニングと資金計画⑧	38	タックスプランニング⑧
	9	ライフプランニングと資金計画⑨	39	タックスプランニング⑨
	10	ライフプランニングと資金計画⑩	40	タックスプランニング⑩
	11	ライフプランニングと資金計画⑪	41	タックスプランニング⑪
	12	ライフプランニングと資金計画⑫	42	タックスプランニング⑫
	13	リスク管理①	43	不動産①
	14	リスク管理②	44	不動産②
	15	リスク管理③	45	不動産③
	16	リスク管理④	46	不動産④
	17	リスク管理⑤	47	不動産⑤
	18	リスク管理⑥	48	不動産⑥
	19	リスク管理⑦	49	不動産⑦
	20	リスク管理⑧	50	不動産⑧
	21	リスク管理⑨	51	不動産⑨
	22	金融資産運用①	52	相続・事業承継①
	23	金融資産運用②	53	相続・事業承継②
	24	金融資産運用③	54	相続・事業承継③
	25	金融資産運用④	55	相続・事業承継④
	26	金融資産運用⑤	56	相続・事業承継⑤
	27	金融資産運用⑥	57	相続・事業承継⑥
	28	金融資産運用⑦	58	相続・事業承継⑦
	29	金融資産運用⑧	59	相続・事業承継⑧
	30	金融資産運用⑨	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	FP応用	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る	
達成目標	問題演習によりFP3級の基礎知識を定着させる	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画問題演習①
	2	ライフプランニングと資金計画問題演習②
	3	ライフプランニングと資金計画問題演習③
	4	ライフプランニングと資金計画問題演習④
	5	ライフプランニングと資金計画問題演習⑤
	6	ライフプランニングと資金計画問題演習⑥
	7	リスク管理問題演習①
	8	リスク管理問題演習②
	9	リスク管理問題演習③
	10	リスク管理問題演習④
	11	金融資産運用問題演習①
	12	金融資産運用問題演習②
	13	金融資産運用問題演習③
	14	金融資産運用問題演習④
	15	タックスプランニング問題演習①
	16	タックスプランニング問題演習②
	17	タックスプランニング問題演習③
	18	タックスプランニング問題演習④
	19	タックスプランニング問題演習⑤
	20	タックスプランニング問題演習⑥
	21	不動産問題演習①
	22	不動産問題演習②
	23	不動産問題演習③
	24	不動産問題演習④
	25	不動産問題演習⑤
	26	相続・事業承継問題演習①
	27	相続・事業承継問題演習②
	28	相続・事業承継問題演習③
	29	相続・事業承継問題演習④
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP総合			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	「お金」に関する総合的な知識を深め、経済社会との関係性を理解する			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	F P 3 級に合格できるレベルの知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	過去問研究①	31	直前答案練習①
	2	過去問研究②	32	直前答案練習②
	3	過去問研究③	33	直前答案練習③
	4	過去問研究④	34	直前答案練習④
	5	過去問研究⑤	35	直前答案練習⑤
	6	過去問研究⑥	36	直前答案練習⑥
	7	過去問研究⑦	37	直前答案練習⑦
	8	過去問研究⑧	38	直前答案練習⑧
	9	過去問研究⑨	39	直前答案練習⑨
	10	過去問研究⑩	40	直前答案練習⑩
	11	過去問研究⑪	41	直前答案練習⑪
	12	過去問研究⑫	42	直前答案練習⑫
	13	過去問研究⑬	43	直前答案練習⑬
	14	過去問研究⑭	44	直前答案練習⑭
	15	過去問研究⑮	45	直前答案練習⑮
	16	過去問研究⑯		
	17	過去問研究⑰		
	18	過去問研究⑱		
	19	過去問研究⑲		
	20	過去問研究⑳		
	21	過去問研究㉑		
	22	過去問研究㉒		
	23	過去問研究㉓		
	24	過去問研究㉔		
	25	過去問研究㉕		
	26	過去問研究㉖		
	27	過去問研究㉗		
	28	過去問研究㉘		
	29	過去問研究㉙		
	30	過去問研究㉚		
	成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	サービス接遇 I	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	サービス・接遇の基本的知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	サービス接遇検定2級レベルのサービスと接遇の知識について理解する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	必要とされる条件①
	2	必要とされる条件②
	3	社会常識①
	4	社会常識②
	5	従業要件①
	6	従業要件②
	7	サービス知識①
	8	サービス知識②
	9	従業知識①
	10	従業知識②
	11	人間関係①
	12	人間関係②
	13	接遇知識①
	14	接遇知識②
	15	話し方①
	16	話し方②
	17	服装①
	18	服装②
	19	問題処理①
	20	問題処理②
	21	環境整備①
	22	環境整備②
	23	金品管理①
	24	金品管理②
	25	金品搬送①
	26	金品搬送②
	27	社交業務①
	28	社交業務②
	29	問題演習①
	30	問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	サービス接遇Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	サービス・接遇の実践的な知識を身につける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	サービス接遇検定2級に合格できるレベルの理論知識を身に付ける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	項目別問題演習①
	2	項目別問題演習②
	3	項目別問題演習③
	4	項目別問題演習④
	5	項目別問題演習⑤
	6	総合問題対策①
	7	総合問題対策②
	8	総合問題対策③
	9	総合問題対策④
	10	総合問題対策⑤
	11	総合問題演習①
	12	総合問題演習②
	13	総合問題演習③
	14	総合問題演習④
	15	総合問題演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループワークとは
	2	企画立案の流れ
	3	企画立案①
	4	企画立案②
	5	企画立案③
	6	企画立案④
	7	企画立案⑤
	8	企画書作成①
	9	企画書作成②
	10	企画書作成③
	11	プレゼン準備①
	12	プレゼン準備②
	13	プレゼン準備③
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション実践	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	口頭練習と談話練習を重ね、実践的な会話を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	集団討論を行う上で必要な事前準備ならびに討議中のマナーを身に着ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ディベートとは
	2	就職試験に出やすいテーマ
	3	情報収集のポイント①
	4	情報収集のポイント②
	5	情報収集実践①（課題テーマ①）
	6	情報収集実践②（課題テーマ①）
	7	グループワーク（戦略会議）
	8	情報収集実践③（課題テーマ②）
	9	情報収集実践④（課題テーマ②）
	10	グループワーク（戦略会議）
	11	情報収集実践⑤（課題テーマ③）
	12	情報収集実践⑥（課題テーマ③）
	13	グループワーク（戦略会議）
	14	集団討論実践①
	15	集団討論実践②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	マーケティングと顧客満足
	2	マーケティング分析方法①
	3	マーケティング分析方法②
	4	マーケティングと財務知識①
	5	マーケティングと財務知識②
	6	マーケティングと財務知識③
	7	マーケティングと財務知識④
	8	マーケティング手法①
	9	マーケティング手法②
	10	確認テスト
	11	事例から学ぶマーケティング①
	12	事例から学ぶマーケティング②
	13	事例から学ぶマーケティング③
	14	事例から学ぶマーケティング④
	15	事例から学ぶマーケティング⑤
	16	事例から学ぶマーケティング⑥
	17	事例から学ぶマーケティング⑦
	18	事例から学ぶマーケティング⑧
	19	事例から学ぶマーケティング⑨
	20	事例から学ぶマーケティング⑩
	21	マーケティング演習①
	22	マーケティング演習②
	23	マーケティング演習③
	24	マーケティング演習④
	25	マーケティング演習⑤
	26	マーケティング演習⑥
	27	マーケティング演習⑦
	28	マーケティング演習⑧
	29	マーケティング演習⑨
	30	マーケティング演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究・発表	
実務家教員	○	
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	企画作成①
	2	企画作成②
	3	企画作成③
	4	企画作成④
	5	企画作成⑤
	6	中間発表①
	7	中間発表②
	8	企画のブラッシュアップ①
	9	企画のブラッシュアップ②
	10	企画のブラッシュアップ③
	11	企画のブラッシュアップ④
	12	企画のブラッシュアップ⑤
	13	企画のブラッシュアップ⑥
	14	企画のブラッシュアップ⑦
	15	企画のブラッシュアップ⑧
	16	オンラインプレゼン方法①
	17	オンラインプレゼン方法②
	18	オンラインプレゼン方法③
	19	企画のブラッシュアップ⑨
	20	企画のブラッシュアップ⑩
	21	企画のブラッシュアップ⑪
	22	企画のブラッシュアップ⑫
	23	企画のブラッシュアップ⑬
	24	企画のブラッシュアップ⑭
	25	企画のブラッシュアップ⑮
	26	企画のブラッシュアップ⑯
	27	企画発表（校内）①
	28	企画発表（校内）②
	29	企画発表（企業向け）①
	30	企画発表（企業向け）②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	税効果会計Ⅰ①(入門編)
	2	税効果会計Ⅰ②(入門編)
	3	税効果会計Ⅰ③(入門編)
	4	現在価値計算Ⅰ①(入門編)
	5	現在価値計算Ⅰ②(入門編)
	6	保険金Ⅰ①(入門編)
	7	保険金Ⅰ②(入門編)
	8	新株予約権付社債Ⅰ①(入門編)
	9	新株予約権付社債Ⅰ②(入門編)
	10	減損会計Ⅰ①(入門編)
	11	減損会計Ⅰ②(入門編)
	12	資産除去債務Ⅰ①(入門編)
	13	資産除去債務Ⅰ②(入門編)
	14	外貨建会計Ⅰ①(入門編)
	15	外貨建会計Ⅰ②(入門編)
	16	外貨建会計Ⅰ③(入門編)
	17	リース会計Ⅰ①(入門編)
	18	リース会計Ⅰ②(入門編)
	19	試用販売Ⅰ①(入門編)
	20	試用販売Ⅰ②(入門編)
	21	試用販売Ⅰ③(入門編)
	22	割賦販売Ⅰ①(入門編)
	23	割賦販売Ⅰ②(入門編)
	24	割賦販売Ⅰ③(入門編)
	25	未着品販売Ⅰ①(入門編)
	26	未着品販売Ⅰ②(入門編)
	27	未着品販売Ⅰ③(入門編)
	28	委託販売・受託販売Ⅰ①(入門編)
	29	委託販売・受託販売Ⅰ②(入門編)
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60 時間	
授業回数	30 回	
授業概要	会社法の入門・基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①(入門・基礎)
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②(入門・基礎)
	3	分配可能額①(入門・基礎)
	4	分配可能額②(入門・基礎)
	5	ストック・オプション①(入門・基礎)
	6	ストック・オプション②(入門・基礎)
	7	セール&リースバック①(入門・基礎)
	8	セール&リースバック②(入門・基礎)
	9	財務諸表等規則①(入門・基礎)
	10	財務諸表等規則②(入門・基礎)
	11	負債①(入門・基礎)
	12	負債②(入門・基礎)
	13	負債③(入門・基礎)
	14	純資産会計①(入門・基礎)
	15	純資産会計②(入門・基礎)
	16	純資産会計③(入門・基礎)
	17	企業結合会計①(入門・基礎)
	18	企業結合会計②(入門・基礎)
	19	企業結合会計③(入門・基礎)
	20	事業分離会計①(入門・基礎)
	21	事業分離会計②(入門・基礎)
	22	事業分離会計③(入門・基礎)
	23	四半期財務諸表①(入門・基礎)
	24	四半期財務諸表②(入門・基礎)
	25	ヘッジ会計①(入門・基礎)
	26	ヘッジ会計②(入門・基礎)
	27	包括利益①(入門・基礎)
	28	包括利益②(入門・基礎)
	29	包括利益③(入門・基礎)
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論総合Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	180時間			
授業回数	90回			
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	本支店会計Ⅰ①(入門編)	46	純資産会計Ⅱ②(入門編)
	2	本支店会計Ⅰ②(入門編)	47	有価証券Ⅱ①(入門編)
	3	本支店会計Ⅰ③(入門編)	48	有価証券Ⅱ②(入門編)
	4	本支店会計Ⅰ④(入門編)	49	外貨建会計Ⅱ①(入門編)
	5	本支店会計Ⅰ⑤(入門編)	50	外貨建会計Ⅱ②(入門編)
	6	本支店会計Ⅰ⑥(入門編)	51	リース会計Ⅱ①(入門編)
	7	組織再編会計Ⅰ①(入門編)	52	リース会計Ⅱ②(入門編)
	8	組織再編会計Ⅰ②(入門編)	53	試用販売Ⅱ①(入門編)
	9	組織再編会計Ⅰ③(入門編)	54	試用販売Ⅱ②(入門編)
	10	組織再編会計Ⅰ④(入門編)	55	割賦販売Ⅱ①(入門編)
	11	建設業会計Ⅰ①(入門編)	56	割賦販売Ⅱ②(入門編)
	12	建設業会計Ⅰ②(入門編)	57	未着品販売Ⅱ①(入門編)
	13	連結会計Ⅰ①(入門編)	58	未着品販売Ⅱ②(入門編)
	14	連結会計Ⅰ②(入門編)	59	委託販売・受託販売Ⅱ①(入門編)
	15	連結会計Ⅰ③(入門編)	60	委託販売・受託販売Ⅱ②(入門編)
	16	連結会計Ⅰ④(入門編)	61	本支店会計Ⅱ①(入門編)
	17	製造業会計Ⅰ①(入門編)	62	本支店会計Ⅱ②(入門編)
	18	製造業会計Ⅰ②(入門編)	63	組織再編会計Ⅱ①(入門編)
	19	製造業会計Ⅰ③(入門編)	64	組織再編会計Ⅱ②(入門編)
	20	製造業会計Ⅰ④(入門編)	65	連結会計Ⅱ①(入門編)
	21	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①(入門編)	66	連結会計Ⅱ②(入門編)
	22	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②(入門編)	67	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①(入門編)
	23	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③(入門編)	68	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②(入門編)
	24	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④(入門編)	69	項目別答練①(入門編)
	25	繰延資産Ⅰ①(入門編)	70	項目別答練②(入門編)
	26	繰延資産Ⅰ②(入門編)	71	項目別答練③(入門編)
	27	圧縮記帳Ⅰ①(入門編)	72	項目別答練④(入門編)
	28	圧縮記帳Ⅰ②(入門編)	73	項目別答練⑤(入門編)
	29	ストック・オプションⅠ①(入門編)	74	項目別答練⑥(入門編)
	30	ストック・オプションⅠ②(入門編)	75	基礎答練①(入門編)
	31	現金預金Ⅱ①(入門編)	76	基礎答練②(入門編)
	32	債権債務Ⅱ①(入門編)	77	基礎答練③(入門編)
	33	商品売買Ⅱ①(入門編)	78	応用答練①(入門編)
	34	商品売買Ⅱ②(入門編)	79	応用答練②(入門編)
	35	商品売買Ⅱ③(入門編)	80	応用答練③(入門編)
	36	固定資産Ⅱ①(入門編)	81	過去問演習①(入門編)
	37	固定資産Ⅱ②(入門編)	82	過去問演習②(入門編)
	38	退職給付会計Ⅱ①(入門編)	83	過去問演習③(入門編)
	39	退職給付会計Ⅱ②(入門編)	84	過去問演習④(入門編)
	40	債権債務Ⅱ①(入門編)	85	過去問演習⑤(入門編)
	41	債権債務Ⅱ②(入門編)	86	問題演習実践①(入門編)
	42	税金Ⅱ①(入門編)	87	問題演習実践②(入門編)
	43	社債Ⅱ①(入門編)	88	問題演習実践③(入門編)
	44	社債Ⅱ②(入門編)	89	問題演習実践④(入門編)
	45	純資産会計Ⅱ①(入門編)	90	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論総合Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	180時間			
授業回数	90回			
授業概要	財務諸表作成の入門・基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	財務諸表論総まとめ①(入門・基礎)	46	総合問題対策③(入門・基礎)
	2	財務諸表論総まとめ①(入門・基礎)	47	総合問題対策④(入門・基礎)
	3	財務諸表論総まとめ②(入門・基礎)	48	総合問題対策④(入門・基礎)
	4	財務諸表論総まとめ②(入門・基礎)	49	総合問題対策⑤(入門・基礎)
	5	財務諸表論総まとめ③(入門・基礎)	50	総合問題対策⑤(入門・基礎)
	6	財務諸表論総まとめ③(入門・基礎)	51	総合問題対策⑥(入門・基礎)
	7	財務諸表論総まとめ④(入門・基礎)	52	総合問題対策⑥(入門・基礎)
	8	財務諸表論総まとめ④(入門・基礎)	53	総合問題対策⑦(入門・基礎)
	9	財務諸表論総まとめ⑤(入門・基礎)	54	総合問題対策⑦(入門・基礎)
	10	財務諸表論総まとめ⑤(入門・基礎)	55	総合問題対策⑧(入門・基礎)
	11	財務諸表論総まとめ⑥(入門・基礎)	56	総合問題対策⑧(入門・基礎)
	12	財務諸表論総まとめ⑥(入門・基礎)	57	総合問題対策⑨(入門・基礎)
	13	財務諸表論総まとめ⑦(入門・基礎)	58	総合問題対策⑨(入門・基礎)
	14	財務諸表論総まとめ⑦(入門・基礎)	59	総合問題対策⑩(入門・基礎)
	15	財務諸表論総まとめ⑧(入門・基礎)	60	総合問題対策⑩(入門・基礎)
	16	財務諸表論総まとめ⑧(入門・基礎)	61	総合問題対策⑪(入門・基礎)
	17	財務諸表論総まとめ⑨(入門・基礎)	62	総合問題対策⑪(入門・基礎)
	18	財務諸表論総まとめ⑨(入門・基礎)	63	総合問題対策⑫(入門・基礎)
	19	財務諸表論総まとめ⑩(入門・基礎)	64	総合問題対策⑫(入門・基礎)
	20	財務諸表論総まとめ⑩(入門・基礎)	65	総合問題対策⑬(入門・基礎)
	21	財務諸表論総まとめ⑪(入門・基礎)	66	総合問題対策⑬(入門・基礎)
	22	財務諸表論総まとめ⑪(入門・基礎)	67	総合問題対策⑭(入門・基礎)
	23	財務諸表論総まとめ⑫(入門・基礎)	68	総合問題対策⑭(入門・基礎)
	24	財務諸表論総まとめ⑫(入門・基礎)	69	総合問題対策⑮(入門・基礎)
	25	財務諸表論総まとめ⑬(入門・基礎)	70	総合問題対策⑮(入門・基礎)
	26	財務諸表論総まとめ⑬(入門・基礎)	71	総合問題対策⑯(入門・基礎)
	27	財務諸表論総まとめ⑭(入門・基礎)	72	総合問題対策⑯(入門・基礎)
	28	財務諸表論総まとめ⑭(入門・基礎)	73	総合問題対策⑰(入門・基礎)
	29	財務諸表論総まとめ⑮(入門・基礎)	74	総合問題対策⑰(入門・基礎)
	30	財務諸表論総まとめ⑮(入門・基礎)	75	総合問題対策⑱(入門・基礎)
	31	財務諸表論総まとめ⑯(入門・基礎)	76	総合問題対策⑱(入門・基礎)
	32	財務諸表論総まとめ⑯(入門・基礎)	77	総合問題対策⑲(入門・基礎)
	33	財務諸表論総まとめ⑰(入門・基礎)	78	総合問題対策⑲(入門・基礎)
	34	財務諸表論総まとめ⑰(入門・基礎)	79	総合問題対策⑳(入門・基礎)
	35	財務諸表論総まとめ⑱(入門・基礎)	80	総合問題対策⑳(入門・基礎)
	36	財務諸表論総まとめ⑱(入門・基礎)	81	総合問題対策㉑(入門・基礎)
	37	財務諸表論総まとめ⑲(入門・基礎)	82	総合問題対策㉑(入門・基礎)
	38	財務諸表論総まとめ⑲(入門・基礎)	83	総合問題対策㉒(入門・基礎)
	39	財務諸表論総まとめ⑳(入門・基礎)	84	総合問題対策㉒(入門・基礎)
	40	財務諸表論総まとめ⑳(入門・基礎)	85	総合問題対策㉓(入門・基礎)
	41	総合問題対策①(入門・基礎)	86	総合問題対策㉓(入門・基礎)
	42	総合問題対策①(入門・基礎)	87	総合問題対策㉔(入門・基礎)
	43	総合問題対策②(入門・基礎)	88	総合問題対策㉔(入門・基礎)
	44	総合問題対策②(入門・基礎)	89	模擬試験(計算)
	45	総合問題対策③(入門・基礎)	90	模擬試験(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験(理論)100%			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	国税徴収法総合 I			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2 年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	90 時間			
授業回数	45 回			
授業概要	納税の猶予を中心とした国税通則法の規定を学ぶ。			
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める			
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例(初級)	31	総合理論対策1(初級)
	2	交付要求及び督促時効(初級)	32	総合理論対策2(初級)
	3	参加差押え(初級)	33	総合理論対策3(初級)
	4	国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係(初級)	34	総合理論対策4(初級)
	5	換価配当(初級)	35	総合理論対策5(初級)
	6	担保のための仮登記(初級)	36	総合理論対策6(初級)
	7	物上代位権との調整(初級)	37	総合理論対策7(初級)
	8	納期限未到来の納税の猶予(初級)	38	総合理論対策8(初級)
	9	災害等による一般の納税の猶予(初級)	39	総合理論対策9(初級)
	10	換価の猶予(初級)	40	総合問題演習1(初級)
	11	確定手続が遅延した場合の納税の猶予(初級)	41	総合問題演習1(初級)
	12	納税の猶予の効果、取消、短縮(初級)	42	総合問題演習2(初級)
	13	納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税(初級)	43	総合問題演習2(初級)
	14	保証人に対する滞納処分(法定納期限等)(初級)	44	総合問題演習3(初級)
	15	国税の担保(初級)	45	総合問題演習3(初級)
	16	差押効力(果実・保険金)、滞納処分の引継(初級)		
	17	保全措置(初級)		
	18	滞納処分の停止(初級)		
	19	納付委託・弁済委託(初級)		
	20	第二次納税義務(通則)(初級)		
	21	第二次納税義務(人的限度)(初級)		
	22	第二次納税義務(物的限度)(初級)		
	23	不服申立(初級)		
	24	滞納処分費(初級)		
	25	納付義務の承継(初級)		
	26	質権及び抵当権の優先額の限度(初級)		
	27	増額登記(初級)		
	28	質権の証明と優先権行使の否認(初級)		
	29	国税徴収法第26条準用(初級)		
	30	差押禁止財産(給料等の差押禁止額の計算)(初級)		
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト3回分の平均点100%			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要 I ①(基礎編)
	2	簿記の概要 I ②(基礎編)
	3	簿記の概要 I ③(基礎編)
	4	簿記の概要 I ④(基礎編)
	5	現金預金 I ①(基礎編)
	6	現金預金 I ②(基礎編)
	7	現金預金 I ③(基礎編)
	8	債権債務 I ①(基礎編)
	9	債権債務 I ②(基礎編)
	10	商品売買 I ①(基礎編)
	11	商品売買 I ②(基礎編)
	12	商品売買 I ③(基礎編)
	13	給料等 I ①(基礎編)
	14	給料等 I ②(基礎編)
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	会計学の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表の基礎(基礎)
	2	個別注記表(基礎)
	3	現金及び預金(基礎)
	4	債権債務(基礎)
	5	関係会社概念(基礎)
	6	売上原価の算定(基礎)
	7	貸倒れ(基礎)
	8	給料等(基礎)
	9	その他の引当金(基礎)
	10	退職給付会計(基礎)
	11	有形固定資産(基礎)
	12	無形固定資産(基礎)
	13	株主資本(基礎)
	14	財務諸表論の基礎概念(基礎)
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%(理論) 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	課税の対象①(初級編)
	3	課税の対象②(初級編)
	4	課税の対象③(初級編)
	5	課税の対象④(初級編)
	6	非課税①(初級編)
	7	非課税②(初級編)
	8	非課税③(初級編)
	9	非課税④(初級編)
	10	輸出免税等①(初級編)
	11	輸出免税等②(初級編)
	12	輸出免税等③(初級編)
	13	輸出免税等④(初級編)
	14	資産の譲渡等の時期(初級編)
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続税法入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	相続税および贈与税の概要基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する（基礎）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	相続税法の概要(基礎)
	3	相続税法と民法(基礎)
	4	相続人、代襲相続(基礎)
	5	養子の子の取扱い(基礎)
	6	相続の承認と放棄(基礎)
	7	相続分(法定相続分、代襲相続分)(基礎)
	8	遺言による財産の取得(基礎)
	9	相続税の納税義務者(基礎)
	10	生命保険金等(基礎)
	11	相続税の非課税財産(基礎)
	12	相続税額の計算方法(基礎)
	13	生命保険金等の非課税金額(基礎)
	14	退職手当金等、退職手当金等の非課税金額(基礎)
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法人税法入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	法人税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	基本的な部分の学習を行い、中級問題の解法を習得する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス(中級)
	2	納税義務者(中級)
	3	課税所得の範囲(中級)
	4	交際費等の損金不算入Ⅰ(中級)
	5	減価償却Ⅰ(中級)
	6	減価償却Ⅱ(中級)
	7	減価償却Ⅲ(中級)
	8	受取配当等の益金不算入Ⅰ(中級)
	9	寄附金の損金不算入Ⅰ(中級)
	10	租税公課等(中級)
	11	納税充当金Ⅰ(中級)
	12	納税充当金Ⅱ(中級)
	13	別表四の作成(中級)
	14	事業年度(中級)
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論基礎Ⅲ			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2 年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	1 2 0 時間			
授業回数	6 0 回			
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	税効果会計Ⅰ①(基礎編)	31	外貨建会計Ⅰ⑤(基礎編)
	2	税効果会計Ⅰ②(基礎編)	32	外貨建会計Ⅰ⑥(基礎編)
	3	税効果会計Ⅰ③(基礎編)	33	リース会計Ⅰ①(基礎編)
	4	税効果会計Ⅰ④(基礎編)	34	リース会計Ⅰ②(基礎編)
	5	税効果会計Ⅰ⑤(基礎編)	35	リース会計Ⅰ③(基礎編)
	6	税効果会計Ⅰ⑥(基礎編)	36	リース会計Ⅰ④(基礎編)
	7	税効果会計Ⅰ⑦(基礎編)	37	リース会計Ⅰ⑤(基礎編)
	8	税効果会計Ⅰ⑧(基礎編)	38	リース会計Ⅰ⑥(基礎編)
	9	現在価値計算Ⅰ①(基礎編)	39	試用販売Ⅰ①(基礎編)
	10	現在価値計算Ⅰ②(基礎編)	40	試用販売Ⅰ②(基礎編)
	11	現在価値計算Ⅰ③(基礎編)	41	試用販売Ⅰ③(基礎編)
	12	保険金Ⅰ①(基礎編)	42	試用販売Ⅰ④(基礎編)
	13	保険金Ⅰ②(基礎編)	43	試用販売Ⅰ⑤(基礎編)
	14	保険金Ⅰ③(基礎編)	44	試用販売Ⅰ⑥(基礎編)
	15	新株予約権付社債Ⅰ①(基礎編)	45	割賦販売Ⅰ①(基礎編)
	16	新株予約権付社債Ⅰ②(基礎編)	46	割賦販売Ⅰ②(基礎編)
	17	新株予約権付社債Ⅰ③(基礎編)	47	割賦販売Ⅰ③(基礎編)
	18	新株予約権付社債Ⅰ④(基礎編)	48	割賦販売Ⅰ④(基礎編)
	19	新株予約権付社債Ⅰ⑤(基礎編)	49	割賦販売Ⅰ⑤(基礎編)
	20	新株予約権付社債Ⅰ⑥(基礎編)	50	割賦販売Ⅰ⑥(基礎編)
	21	減損会計Ⅰ①(基礎編)	51	未着品販売Ⅰ①(基礎編)
	22	減損会計Ⅰ②(基礎編)	52	未着品販売Ⅰ②(基礎編)
	23	減損会計Ⅰ③(基礎編)	53	未着品販売Ⅰ③(基礎編)
	24	減損会計Ⅰ④(基礎編)	54	未着品販売Ⅰ④(基礎編)
	25	資産除去債務Ⅰ①(基礎編)	55	委託販売・受託販売Ⅰ①(基礎編)
	26	資産除去債務Ⅰ②(基礎編)	56	委託販売・受託販売Ⅰ②(基礎編)
	27	外貨建会計Ⅰ①(基礎編)	57	委託販売・受託販売Ⅰ③(基礎編)
	28	外貨建会計Ⅰ②(基礎編)	58	委託販売・受託販売Ⅰ④(基礎編)
	29	外貨建会計Ⅰ③(基礎編)	59	委託販売・受託販売Ⅰ⑤(基礎編)
	30	外貨建会計Ⅰ④(基礎編)	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論基礎Ⅲ			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2 年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	1 2 0 時間			
授業回数	6 0 回			
授業概要	会計基準の基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	売買目的有価証券(基礎)	31	ゴルフ会員権(基礎)
	2	満期保有目的の債券(基礎)	32	売価還元法(基礎)
	3	子会社株式・関連会社株式(基礎)	33	製造業会計(基礎)
	4	その他有価証券(基礎)	34	研究開発費(基礎)
	5	ソフトウェア(基礎)	35	新株予約権(基礎)
	6	法人税等・追徴還付(基礎)	36	キャッシュ・フロー計算書(基礎)
	7	現在価値計算(基礎)	37	損益計算書総論(基礎)
	8	社債(基礎)	38	貸借対照表総論(基礎)
	9	利益剰余金(基礎)	39	資産総論(基礎)
	10	自己株式(基礎)	40	棚卸資産に関する会計基準(基礎)
	11	配当(基礎)	41	連続意見書(基礎)
	12	外形基準、租税公課(基礎)	42	引当金(基礎)
	13	源泉所得税、社会保険料(基礎)	43	会計観(基礎)
	14	税効果会計(基礎)	44	金融商品(基礎)
	15	税効果注記(基礎)	45	純資産会計①(基礎)
	16	源泉所得税、社会保険料(基礎)	46	純資産会計②(基礎)
	17	株主資本等変動計算書(基礎)	47	純資産会計③(基礎)
	18	減損会計(基礎)	48	純資産会計④(基礎)
	19	配当を受けた株主の処理(基礎)	49	純資産会計⑤(基礎)
	20	圧縮記帳(基礎)	50	企業結合会計①(基礎)
	21	外貨建取引(基礎)	51	企業結合会計②(基礎)
	22	退職給付会計簡便法(基礎)	52	企業結合会計③(基礎)
	23	繰延資産(基礎)	53	企業結合会計④(基礎)
	24	為替予約(基礎)	54	企業結合会計⑤(基礎)
	25	仕入・売上げの計上基準(基礎)	55	事業分離会計①(基礎)
	26	消費税等(基礎)	56	事業分離会計②(基礎)
	27	他勘定振替(基礎)	57	事業分離会計③(基礎)
	28	外貨建有価証券(基礎)	58	事業分離会計④(基礎)
	29	リース会計(基礎)	59	事業分離会計⑤(基礎)
	30	証券投資信託(基礎)	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%(理論) 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	消費税法基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	控除税額や納税義務の有無の判定を中心に処理方法を学習する。			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	控除対象仕入税額①(初級編)	31	納税義務の免除①(初級編)
	2	控除対象仕入税額②(初級編)	32	納税義務の免除②(初級編)
	3	控除対象仕入税額③(初級編)	33	納税義務の免除③(初級編)
	4	控除対象仕入税額④(初級編)	34	納税義務の免除④(初級編)
	5	控除対象仕入税額⑤(初級編)	35	納税義務の免除⑤(初級編)
	6	控除対象仕入税額⑥(初級編)	36	国境を越えた役務の提供①(初級編)
	7	売上げに係る対価の返還等①(初級編)	37	国境を越えた役務の提供②(初級編)
	8	売上げに係る対価の返還等②(初級編)	38	国境を越えた役務の提供③(初級編)
	9	貸倒れが生じた場合①(初級編)	39	国境を越えた役務の提供④(初級編)
	10	貸倒れが生じた場合②(初級編)	40	国境を越えた役務の提供⑤(初級編)
	11	課税仕入れの範囲①(初級編)	41	中間申告に係る納付税額の計算①(初級編)
	12	課税仕入れの範囲②(初級編)	42	中間申告に係る納付税額の計算②(初級編)
	13	課税仕入れの範囲③(初級編)	43	課税仕入れ等の分類①(初級編)
	14	課税仕入れの範囲④(初級編)	44	課税仕入れ等の分類②(初級編)
	15	課税仕入れ等の時期①(初級編)	45	課税仕入れ等の分類③(初級編)
	16	課税仕入れ等の時期②(初級編)	46	課税仕入れ等の分類④(初級編)
	17	課税仕入れ等の時期③(初級編)	47	課税仕入れ等の分類⑤(初級編)
	18	課税仕入れ等の時期④(初級編)	48	非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①(初級編)
	19	課税売上割合①(初級編)	49	非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②(初級編)
	20	課税売上割合②(初級編)	50	非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③(初級編)
	21	課税売上割合③(初級編)	51	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①(初級編)
	22	課税売上割合④(初級編)	52	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②(初級編)
	23	課税売上割合⑤(初級編)	53	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③(初級編)
	24	課税売上割合⑥(初級編)	54	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④(初級編)
	25	課税期間における課税売上高①(初級編)	55	納税義務の免除の特例①(初級編)
	26	課税期間における課税売上高②(初級編)	56	納税義務の免除の特例②(初級編)
	27	課税売上割合に準ずる割合①(初級編)	57	納税義務の免除の特例③(初級編)
	28	課税売上割合に準ずる割合②(初級編)	58	納税義務の免除の特例④(初級編)
	29	仕入れに係る対価の返還等①(初級編)	59	納税義務の免除の特例⑤(初級編)
	30	仕入れに係る対価の返還等②(初級編)	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	相続税法基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な問題の理解			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	贈与税の概要(基礎)、贈与税の納税義務者(基礎)	31	小規模宅地等の減額①(基礎)
	2	弔慰金等(基礎)、債務控除(基礎)	32	小規模宅地等の減額②(基礎)
	3	相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算(基礎)	33	小規模宅地等の減額③(基礎)
	4	相続時精算課税適用財産(基礎)等	34	小規模宅地等の減額④(基礎)
	5	算出相続税額の計算(基礎)、相続税額の加算(基礎)	35	小規模宅地等の減額⑤(基礎)
	6	贈与税額控除(暦年)(基礎)、配偶者の税額軽減(基礎)	36	小規模宅地等の減額⑥(基礎)
	7	未成年者控除(基礎)、障害者控除(基礎)	37	確認テスト③(理論)
	8	確認テスト①(理論)	38	取引相場のない株式①(基礎)
	9	特定納税義務者(基礎)	39	取引相場のない株式②(基礎)
	10	特定納税義務者の債務控除(基礎)等	40	取引相場のない株式③(基礎)
	11	贈与税額控除(精算)(基礎)	41	取引相場のない株式④(基礎)
	12	自用地(評価方式・路線価方式・倍率方式)(基礎)	42	取引相場のない株式⑤(基礎)
	13	自家用屋(基礎)、家屋と構造上一体となっている設備(基礎)	43	取引相場のない株式⑥(基礎)
	14	特別養子制度(基礎)、生命保険契約に関する権利(基礎)	44	取引相場のない株式⑦(基礎)
	15	被保険者でない保険契約者が死亡した場合(基礎)	45	取引相場のない株式⑧(基礎)
	16	法定相続人の数(基礎)、本来の財産(基礎)	46	取引相場のない株式⑨(基礎)
	17	自用地(路線に2以上の路線価が付されている宅地)(基礎)	47	取引相場のない株式⑩(基礎)
	18	地区区分の異なる宅地(基礎)	48	取引相場のない株式⑪(基礎)
	19	側方路線等に宅地の一部が接している場合(基礎)	49	取引相場のない株式⑫(基礎)
	20	普通借地権(自用借地権)(基礎)、貸宅地(基礎)等	50	取引相場のない株式⑬(基礎)
	21	貸家建付借地権(基礎)、貸家(基礎)	51	利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等(基礎)
	22	一般動産(基礎)、たな卸商品等(基礎)	52	相当の地代を受け取っている場合の貸宅地(基礎)
	23	書画骨とう品(基礎)、預貯金(基礎)	53	相当の地代を支払っている場合の借地権(基礎)
	24	上場株式(基礎)、構築物(基礎)	54	土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地(基礎)
	25	貸付金債権等(基礎)、受取手形等(基礎)	55	利用区分が異なる建物(基礎)、建築中の家屋(基礎)
	26	間口が狭小な宅地等(基礎)、角切り宅地の間口距離(基礎)	56	不整形地(基礎)、地積規模の大きな宅地(基礎)
	27	確認テスト②(理論)	57	がけ地等を有する宅地(基礎)、旗竿状の宅地等(基礎)
	28	使用貸借により借り受けた宅地等(基礎)	58	容積率の異なる宅地(基礎)
	29	使用貸借により貸し付けられた宅地等(基礎)	59	都市計画道路予定地の区域内にある宅地(基礎)
	30	使用貸借により貸し付けられた家屋(基礎)	60	確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 4回分の平均点100%			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	法人税法基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2 年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	1 2 0 時間			
授業回数	6 0 回			
授業概要	欠損金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。			
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る			
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	貸倒損失Ⅰ（基礎）	31	外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅰ（基礎）
	2	貸倒損失Ⅱ（基礎）	32	外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ（基礎）
	3	貸倒引当金Ⅰ（基礎）	33	みなし配当金Ⅰ（基礎）
	4	貸倒引当金Ⅱ（基礎）	34	みなし配当金Ⅱ（基礎）
	5	欠損金Ⅰ（基礎）	35	資本等取引Ⅰ（基礎）
	6	欠損金Ⅱ（基礎）	36	資本等取引Ⅱ（基礎）
	7	外貨建取引Ⅰ（基礎）	37	交換差益Ⅰ（基礎）
	8	外貨建取引Ⅱ（基礎）	38	交換差益Ⅱ（基礎）
	9	有価証券Ⅰ（基礎）	39	交換差益Ⅲ（基礎）
	10	有価証券Ⅱ（基礎）	40	別表五(二)Ⅰ（基礎）
	11	収用等Ⅰ（基礎）	41	別表五(二)Ⅱ（基礎）
	12	収用等Ⅱ（基礎）	42	別表五(二)Ⅲ（基礎）
	13	所得税額控除Ⅰ（基礎）	43	別表五(二)Ⅳ（基礎）
	14	所得税額控除Ⅱ（基礎）	44	リース取引Ⅰ（基礎）
	15	国庫補助金等Ⅰ（基礎）	45	リース取引Ⅱ（基礎）
	16	国庫補助金等Ⅱ（基礎）	46	リース取引Ⅲ（基礎）
	17	別表五(一)の作成Ⅰ（基礎）	47	リース取引Ⅳ（基礎）
	18	別表五(一)の作成Ⅱ（基礎）	48	繰延資産Ⅰ（基礎）
	19	圧縮記帳Ⅰ（基礎）	49	繰延資産Ⅱ（基礎）
	20	圧縮記帳Ⅱ（基礎）	50	繰延資産Ⅲ（基礎）
	21	役員判定Ⅰ（基礎）	51	繰延資産Ⅳ（基礎）
	22	役員判定Ⅱ（基礎）	52	確定決算型Ⅰ（基礎）
	23	役員給与Ⅰ（基礎）	53	確定決算型Ⅱ（基礎）
	24	役員給与Ⅱ（基礎）	54	確定決算型Ⅲ（基礎）
	25	使用人給与Ⅰ（基礎）	55	確定決算型Ⅳ（基礎）
	26	使用人給与Ⅱ（基礎）	56	グループ法人税制Ⅰ（基礎）
	27	特定資産の買換えⅠ（基礎）	57	グループ法人税制Ⅱ（基礎）
	28	特定資産の買換えⅡ（基礎）	58	資産の評価損益（基礎）
	29	外国税額控除Ⅰ（基礎）	59	保険料（基礎）
	30	外国税額控除Ⅱ（基礎）	60	確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論基礎Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間	
授業回数	30 回	
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	固定資産Ⅰ①(基礎編)
	2	固定資産Ⅰ②(基礎編)
	3	固定資産Ⅰ③(基礎編)
	4	固定資産Ⅰ④(基礎編)
	5	ソフトウェアⅠ①(基礎編)
	6	ソフトウェアⅠ②(基礎編)
	7	ソフトウェアⅠ③(基礎編)
	8	債権債務Ⅰ①(基礎編)
	9	債権債務Ⅰ②(基礎編)
	10	貸倒れⅠ①(基礎編)
	11	貸倒れⅠ②(基礎編)
	12	退職給付会計Ⅰ①(基礎編)
	13	退職給付会計Ⅰ②(基礎編)
	14	退職給付会計Ⅰ③(基礎編)
	15	退職給付会計Ⅰ④(基礎編)
	16	税金Ⅰ①(基礎編)
	17	税金Ⅰ②(基礎編)
	18	社債Ⅰ①(基礎編)
	19	社債Ⅰ②(基礎編)
	20	社債Ⅰ③(基礎編)
	21	社債Ⅰ④(基礎編)
	22	純資産会計Ⅰ①(基礎編)
	23	純資産会計Ⅰ②(基礎編)
	24	純資産会計Ⅰ③(基礎編)
	25	純資産会計Ⅰ④(基礎編)
	26	有価証券Ⅰ①(基礎編)
	27	有価証券Ⅰ②(基礎編)
	28	有価証券Ⅰ③(基礎編)
	29	有価証券Ⅰ④(基礎編)
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論基礎Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	金融商品取引法の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①(基礎)
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②(基礎)
	3	会計上の変更及び誤謬の訂正③(基礎)
	4	会計上の変更及び誤謬の訂正④(基礎)
	5	会計上の変更及び誤謬の訂正⑤(基礎)
	6	分配可能額①(基礎)
	7	分配可能額②(基礎)
	8	分配可能額③(基礎)
	9	分配可能額④(基礎)
	10	分配可能額⑤(基礎)
	11	ストック・オプション①(基礎)
	12	ストック・オプション②(基礎)
	13	ストック・オプション③(基礎)
	14	ストック・オプション④(基礎)
	15	ストック・オプション⑤(基礎)
	16	セール&リースバック①(基礎)
	17	セール&リースバック②(基礎)
	18	セール&リースバック③(基礎)
	19	セール&リースバック④(基礎)
	20	セール&リースバック⑤(基礎)
	21	財務諸表等規則①(基礎)
	22	財務諸表等規則②(基礎)
	23	財務諸表等規則③(基礎)
	24	財務諸表等規則④(基礎)
	25	財務諸表等規則⑤(基礎)
	26	負債①(基礎)
	27	負債②(基礎)
	28	負債③(基礎)
	29	負債④(基礎)
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法基礎Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間	
授業回数	30 回	
授業概要	課税標準や簡易課税制度を中心とした処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算(初級編)①
	2	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算(初級編)②
	3	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算(初級編)③
	4	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①(初級編)
	5	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②(初級編)
	6	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整③(初級編)
	7	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整④(初級編)
	8	課税標準①(初級編)
	9	課税標準②(初級編)
	10	課税標準③(初級編)
	11	課税標準④(初級編)
	12	課税標準⑤(初級編)
	13	課税標準⑥(初級編)
	14	課税標準⑦(初級編)
	15	課税標準⑧(初級編)
	16	簡易課税制度①(初級編)
	17	簡易課税制度②(初級編)
	18	簡易課税制度③(初級編)
	19	簡易課税制度④(初級編)
	20	簡易課税制度⑤(初級編)
	21	簡易課税制度⑥(初級編)
	22	簡易課税制度⑦(初級編)
	23	簡易課税制度⑧(初級編)
	24	簡易課税制度⑨(初級編)
	25	簡易課税制度⑩(初級編)
	26	簡易課税制度⑪(初級編)
	27	簡易課税制度⑫(初級編)
	28	簡易課税制度⑬(初級編)
	29	簡易課税制度⑭(初級編)
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続税法基礎Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60 時間	
授業回数	30 回	
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な知識を網羅し文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	私道の用に供されている宅地(基礎)等(基礎)①
	2	私道の用に供されている宅地(基礎)等(基礎)②
	3	私道の用に供されている宅地(基礎)等(基礎)③
	4	上場株式(権利落等)、株式の割り当てを受ける権利(基礎)①
	5	上場株式(権利落等)、株式の割り当てを受ける権利(基礎)②
	6	宅地等の評価単位(基礎)等(基礎)①
	7	宅地等の評価単位(基礎)等(基礎)②
	8	純農地、中間農地、純山林、中間山林(基礎)①
	9	純農地、中間農地、純山林、中間山林(基礎)②
	10	市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林(基礎)①
	11	市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林(基礎)②
	12	立木、立木の評価減(基礎)、配当期待権(基礎)①
	13	立木、立木の評価減(基礎)、配当期待権(基礎)②
	14	贈与税が課税される場合(基礎)等①
	15	贈与税が課税される場合(基礎)等(基礎)②
	16	負担付遺贈・贈与(基礎)、贈与税の非課税財産(基礎)①
	17	負担付遺贈・贈与(基礎)、贈与税の非課税財産(基礎)②
	18	直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税(基礎)①
	19	直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税(基礎)②
	20	住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例(基礎)①
	21	住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例(基礎)②
	22	直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税(基礎)①
	23	直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税(基礎)②
	24	証券投資信託受益証券(基礎)、ゴルフ会員権(基礎)①
	25	証券投資信託受益証券(基礎)、ゴルフ会員権(基礎)②
	26	不動産投資信託証券(基礎)、措法70の非課税(基礎)①
	27	不動産投資信託証券(基礎)、措法70の非課税(基礎)②
	28	権利義務の承継(基礎)、贈与税の配偶者控除(基礎)①
	29	権利義務の承継(基礎)、贈与税の配偶者控除(基礎)②
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法人税法基礎Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科 2 年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間	
授業回数	30 回	
授業概要	組織再編税制を中心とした法人税法の体系を学ぶ。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各項目の応用的な部分を学び、各体系の解法を習得する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	設立事業年度(応用)①
	2	設立事業年度(応用)②
	3	設立事業年度(応用)③
	4	組織再編税制(応用)①
	5	組織再編税制(応用)②
	6	工事の請負(応用)①
	7	工事の請負(応用)②
	8	修正申告(応用)①
	9	修正申告(応用)②
	10	税効果会計(応用)①
	11	税効果会計(応用)②
	12	賃上げ・投資促進税制(応用)①
	13	賃上げ・投資促進税制(応用)②
	14	スピノフ税制(応用)①
	15	スピノフ税制(応用)②
	16	特定同族会社の特別税率(応用)①
	17	特定同族会社の特別税率(応用)②
	18	適用除外事業者(応用)①
	19	適用除外事業者(応用)②
	20	地方法人税(応用)①
	21	地方法人税(応用)②
	22	外国子会社配当(応用)①
	23	外国子会社配当(応用)②
	24	借地権等(応用)①
	25	借地権等(応用)②
	26	償還差損益(応用)①
	27	償還差損益(応用)②
	28	未収還付税金(応用)①
	29	未収還付税金(応用)②
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英語	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	英文法の基本事項を学習し、読解力も身につけながら、ビジネスシーンで必要となる基礎英語	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	身近な話題について英語でのコミュニケーション力を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	①英語の原則 ②代名詞の格 ③関係代名詞
	2	①英語の原則 再確認 ②時・条件を表す副詞節についての導入
	3	①各品詞の役割 ②時・条件を表す副詞節についての解説
	4	①英語のしくみ（各品詞の働き、自動詞・他動詞について）
	5	①付加疑問文・感嘆文・命令文
	6	①第5文型（O=S、C=Vのパターン）
	7	①前置詞 ②長文内での代名詞が何を指しているか ③基本時制（時制の一致）
	8	①基本時制、変化形
	9	①平叙文、基本時制、変化形の再確認
	10	①状態動詞、動作動詞について ②動名詞・代名詞の格の確認
	11	①5文型、文の要素など ②受動態のポイント「0の数が1個減る」
	12	①助動詞 ②have to と mustの違いについて ③可算名詞、不可算名詞の違い
	13	①5W1Hについて
	14	リスニング①
	15	①序数について ②分数について
	16	①形容詞節についての復習 ②完全、不完全についての復習 ③than, asは接続詞
	17	リスニング②
	18	①単数のものを指すのに、複数形の名詞など ②イギリス英語とアメリカ英語の違い
	19	①先行詞の復習 ②完全、不完全の復習 ③文型についての確認
	20	リスニング③
	21	①単複同形の名詞などについて ②イギリス英語とアメリカ英語の違い
	22	①第5文型（OがS、CがVの関係）②tillとbyの違いや、betweenとamongの違いについて
	23	リスニング④
	24	①発音記号の読み方 ②‘l’ と ‘r’ の音の違いについて
	25	①厳密なS=Cの関係が条件 ②他動詞 ③M（修飾語句）の説明。
	26	①基本時制を確認後、変化形を調べる ②受動態（0の数が減る）や自動詞・他動詞
	27	①動名詞や分詞について ②複合問題（前置詞と受動態など）の復習
	28	①関係詞について（完全・不完全やwhatについて）
	29	①比較、形容詞の語順について
	30	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話基礎	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	販売接客に関連する基本的な英会話の事例を元に学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	場面別英会話
	2	場面別英会話
	3	場面別英会話
	4	場面別英会話
	5	場面別英会話
	6	場面別英会話
	7	場面別英会話
	8	場面別英会話
	9	場面別英会話
	10	場面別英会話
	11	場面別英会話
	12	場面別英会話
	13	場面別英会話
	14	場面別英会話
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	体育	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び実習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	体育の総合演習を通して、実技及び理論の学習を行うとともに、スポーツを通じた運動の意義	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な事故の体育能力の把握とその維持増進	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	スポーツの概念と歴史
	3	スポーツとは何かーその発生と展開
	4	各種スポーツの理解と安全
	5	各種スポーツの実践①
	6	各種スポーツの実践②
	7	各種スポーツの実践③
	8	各種スポーツの実践④
	9	各種スポーツの実践⑤
	10	初歩動作から一人すべり スキーの楽しさ知る・安全の確保・マナー
	11	八の字から連続回転
	12	連続回転からパラレル
	13	パラレルターン リズム・タイミング・コース取り
	14	八の字と平行を組み合わせるⅠ
	15	八の字と平行を組み合わせるⅡ
	16	スキーを揃えて滑る 整地・コブ斜面
	17	リズム変化 状況対応能力の強化Ⅰ
	18	リズム変化 状況対応能力の強化Ⅱ
	19	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅰ
	20	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅱ
	21	バッジテスト
	22	初歩動作から一人すべり スノーボードの楽しさ知る・安全の確保・マナー
	23	ノーズドロップからの停止（ターンと停止）
	24	ターンの形、サイズ変更の基礎
	25	ターンの形、サイズ変更の応用
	26	リズム変化 斜度変化Ⅰ
	27	リズム変化 斜度変化Ⅱ
	28	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅰ
	29	リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅱ
	30	バッジテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営学総論	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ヒト・モノ・カネ等の資源を集め、消費者に受け入れられる製品を生産するため、企業がいかに行動すべきかを研究する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業の仕組みや組織戦略などを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	アメリカ経営学説①
	3	アメリカ経営学説②
	4	アメリカ経営学説③
	5	組織構造論①
	6	組織構造論②
	7	組織構造論③
	8	組織文化論①
	9	組織文化論②
	10	組織文化論③
	11	コンフリクト論①
	12	コンフリクト論②
	13	動機付け理論①
	14	動機付け理論②
	15	リーダーシップ理論①
	16	リーダーシップ理論②
	17	確認テスト
	18	経営戦略論の基礎概念
	19	多角化戦略
	20	国際化戦略
	21	競争戦略①
	22	競争戦略②
	23	経営戦略の展開方式①
	24	経営戦略の展開方式②
	25	技術経営①
	26	技術経営②
	27	経営戦略論の学説史
	28	日本経営と日本の企業グループ
	29	コーポレートガバナンス論
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング基礎	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	店舗データの理解①
	2	店舗データの理解②
	3	マーケティングの流れ①
	4	マーケティングの流れ②
	5	売上構成分析①
	6	売上構成分析②
	7	来店客分析①
	8	来店客分析②
	9	商品分析①
	10	商品分析②
	11	費用分析①
	12	費用分析②
	13	課題抽出①
	14	課題抽出②
	15	アンケート調査分析①
	16	アンケート調査分析②
	17	企画作成①
	18	企画作成②
	19	企画作成③
	20	企画作成④
	21	様々なマーケティング①
	22	様々なマーケティング②
	23	プレ卒業研究①
	24	プレ卒業研究②
	25	プレ卒業研究③
	26	プレ卒業研究④
	27	プレ卒業研究⑤
	28	プレ卒業研究⑥
	29	プレ卒業研究⑦
	30	プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	マーケティング研究			
実務家教員				
学部・学科	公務員学科2年制（公務員&民間就職コース）			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	240時間			
授業回数	120回			
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習し、事例研究を通じてマーケティングを演習する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得し、具体的な手法を理解する			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	顧客満足1	61	課題抽出A1
	2	顧客満足2	62	課題抽出A2
	3	顧客満足3	63	課題抽出A3
	4	顧客満足4	64	課題抽出A4
	5	顧客満足5	65	課題抽出A5
	6	マーケティングの必要性1	66	店舗データの理解1
	7	マーケティングの必要性2	67	店舗データの理解2
	8	マーケティングの必要性3	68	店舗データの理解3
	9	マーケティングの必要性4	69	店舗データの理解4
	10	マーケティングの必要性5	70	店舗データの理解5
	11	情報収集と分析1	71	マーケティングの流れ1
	12	情報収集と分析2	72	マーケティングの流れ2
	13	情報収集と分析3	73	マーケティングの流れ3
	14	情報収集と分析4	74	マーケティングの流れ4
	15	情報収集と分析5	75	マーケティングの流れ5
	16	流通チャネル1	76	売上構成分析1
	17	流通チャネル2	77	売上構成分析2
	18	流通チャネル3	78	売上構成分析3
	19	流通チャネル4	79	売上構成分析4
	20	流通チャネル5	80	売上構成分析5
	21	プロモーション1	81	来店客分析1
	22	プロモーション2	82	来店客分析2
	23	プロモーション3	83	来店客分析3
	24	プロモーション4	84	来店客分析4
	25	プロモーション5	85	来店客分析5
	26	財務知識1	86	商品分析1
	27	財務知識2	87	商品分析2
	28	財務知識3	88	商品分析3
	29	財務知識4	89	商品分析4
	30	財務知識5	90	商品分析5
	31	店舗データの理解1	91	費用分析1
	32	店舗データの理解2	92	費用分析2
	33	店舗データの理解3	93	費用分析3
	34	店舗データの理解4	94	費用分析4
	35	店舗データの理解5	95	費用分析5
	36	マーケティングの流れ1	96	課題抽出B1
	37	マーケティングの流れ2	97	課題抽出B2
	38	マーケティングの流れ3	98	課題抽出B3
	39	マーケティングの流れ4	99	課題抽出B4
	40	マーケティングの流れ5	100	課題抽出B5
	41	売上構成分析1	101	アンケート調査分析1
	42	売上構成分析2	102	アンケート調査分析2
	43	売上構成分析3	103	アンケート調査分析3
	44	売上構成分析4	104	アンケート調査分析4
	45	売上構成分析5	105	アンケート調査分析5
	46	来店客分析1	106	企画作成1
	47	来店客分析2	107	企画作成2
	48	来店客分析3	108	企画作成3
	49	来店客分析4	109	企画作成4
	50	来店客分析5	110	企画作成5
	51	商品分析1	111	様々なマーケティング 1
	52	商品分析2	112	様々なマーケティング 2
	53	商品分析3	113	様々なマーケティング 3
	54	商品分析4	114	様々なマーケティング 4
	55	商品分析5	115	様々なマーケティング 5
	56	費用分析1	116	プレ卒業研究 1
	57	費用分析2	117	プレ卒業研究 2
	58	費用分析3	118	プレ卒業研究 3
	59	費用分析4	119	プレ卒業研究 4
	60	費用分析5	120	プレ卒業研究 5
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度			
備考				